

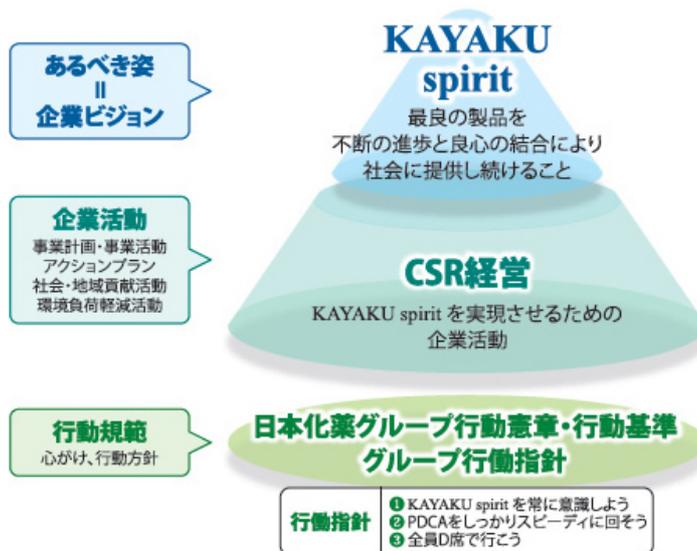
## ■ 基盤となる CSR 活動

### 企業ビジョンと CSR 活動

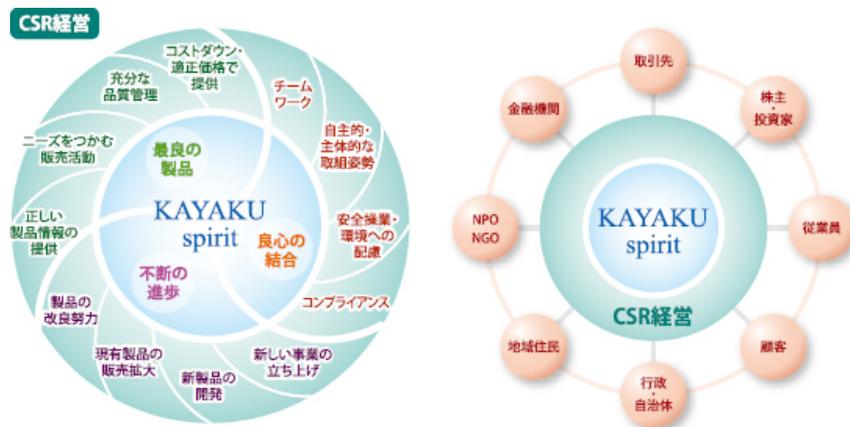
日本化薬グループは、KAYAKU spirit「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」を実現することによりすべてのステークホルダーの信頼に応えるCSR経営を行ってまいります。

#### KAYAKU spirit とCSR経営

KAYAKU spirit「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」は、日本化薬グループの企業ビジョンです。KAYAKU spiritは、50年以上前に制定された社是をもとにしており、私たちがずっと持ち続けているCSR経営の基盤となる考え方です。当社グループは現在9カ国で事業を営んでおり、各人の仕事の内容・働く国や文化なども異なります。このような中、全従業員の共通の考え方としてKAYAKU spiritを位置付け、一致団結して目標に向かうよう努めています。



企業ビジョンであるKAYAKU spiritを実現させるための企業活動としてCSR経営を位置付けています。



わたしたちの全ての事業活動は KAYAKU spirit に基づきます。

KAYAKU spiritの実現を目指したCSR経営を行うことによって全てのステークホルダーの信頼に応えてまいります

す。

## CSR 経営実現のための取り組み

2010年6月、すべての事業活動をCSRの観点から判断する目的で、CSR経営委員会を設置しました。本委員会は社長を委員長とし、各事業を統括するすべての役付執行役員をメンバーとしています。また、CSR経営を日本化薬グループの経営方針と位置付け、経営トップから継続的な浸透を行っています。

さらに、CSR推進体制を強化するために、2009年より組織横断的な社内プロジェクトを結成し、全社での取り組みを進めています。企業ビジョンを浸透し、CSRの意識を全社員に定着させるために、年間数十回のCSR研修・コンプライアンス研修を実施しています。また、KAYAKU spiritやCSR経営を解説した冊子や携帯用のカードは、6カ国語に翻訳し、日本化薬グループ全体で共有しています。2012年度には、KAYAKU spiritグループ行動指針を示した掲示ボードについても各国語版を作成し、全事業場に掲示する取り組みも行いました。



INDET SAFETY SYSTEMS社（チェコ）における企業ビジョンボード



## 中期CSRアクションプランとコーポレートイメージの制定

中期事業計画**Challenge 100A!**期間中に取り組む中期CSRアクションプランを策定し、CSR経営と中期事業計画の関係を明確にしました。また、コーポレートイメージとしてスマートケミカルズカンパニーを新たに設定しました。環境・安全に配慮したスマートな製品の開発・企業経営を目指してまいります。



### KAYAKU spirit 浸透の取り組み 株式会社 ニッカファインテクノ

KAYAKU spiritを全社員へ意識付ける取り組みとして、毎月1回、本社（東京）・大阪・北陸（福井）の各事業所の営業会議や部内会議等の中で、『日本化薬グループ行動憲章・行動基準』の輪読を中心にコンプライアンス研修を実施しています。行動憲章・行動基準を常に意識し、関連法令の順守や企業倫理および自己責任に基づいた行動によって社会的責任を履行することの徹底を図っています。

また、この研修の中で「KAYAKU spirit」の冊子を1ページずつ取り上げ、企業ビジョン・CSR経営・グループ行動指針についての理解を深めています。

「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」を商社機能のグループ会社として「日本化薬（株）」とお客様を結ぶ架け橋となる」ことで実現し、（株）ニッカファインテクノを良い会社・強い会社にしていきたいと思っております。

▶ [株式会社ニッカファインテクノ](#)